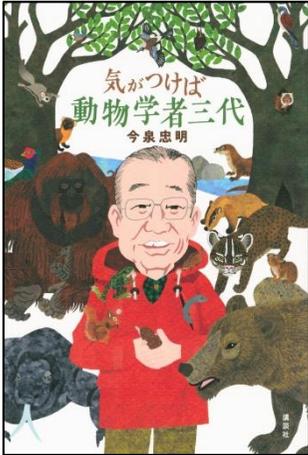


気軽に読める



気がつけば動物学者三代

今泉忠明／著
講談社（2018年）

「ざんねないいきもの事典」の今泉先生が動物学者になるまでの道のり。父親が動物学者で幼いころから動物まみれの家で育ち、標本作りも小学生でマスター。今までかかわった動物のエピソード満載。

関野吉晴ゼミ カレーライスを一から作る

前田亜紀／著
ポプラ社（2017年）

みんなが大好きなカレーライスを、なんと一から作ります。もちろん米も肉もスパイスも、育てるところからです。器もスプーンも忘れてはいけません。学生たちがカレーライスを作って、食べて、考えた9か月間。



気軽に読める



神さまのいる書店 まほろばの夏

三萩せんや／著
株式会社KADOKAWA 角川文庫
(2018年)

本好きの高校生・紙山ヨミは、夏休みにまほろば屋書店でバイトをすることに。その本屋は魂の宿った本を扱う不思議な本屋だった。本とばかり向き合っていたヨミは、さまざまな出会いをし、自分にとって大事な場所を見つける。

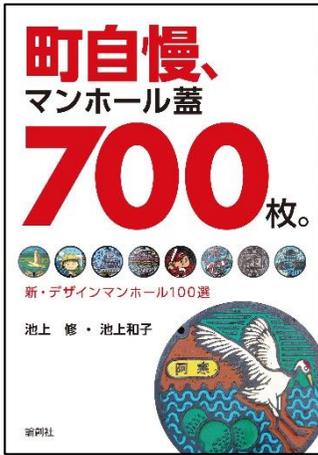
文豪たちのラブレター

別冊宝島編集部／編
宝島社 (2018年)

文豪 19 人が書いたラブレターを紹介する本。相関図とプロフィール、手紙が書かれた背景と一緒に紹介されているので、その人について何も知らなくても大丈夫。作家で選んでもよし、キメ台詞で選んでもよしの一冊。



気軽に読める



町自慢、マンホール蓋700枚。 新・デザインマンホール100選

池上修・池上和子／著
論創社（2018年）

ご当地マンホールってご存知ですか。地味で目立たなかったマンホールの蓋が、色鮮やかに町自慢をしています。花や動物、郷土の名物など、どこから開いてもたのしい図柄が満載！福生市のマンホールも載っていますよ！

バンクシー ビジュアル・アーカイブ

ザビエル・タピエス／著 和田侑子／訳
グラフィック社（2018年）

どこかの壁に勝手に描かれた絵は「落書き」と呼ばれる。それにとつもない値段がついても？「どこに描かれたか」にメッセージが含まれているとしても？芸術って何だ？過激に軽やかに時代を駆ける「アーティスト」の作品集！

